第五回 地域密着型通所介護 運営推進会議報告書

事業所名称 ・・ ほうらい苑デイサービスセンター

サービス種別・・ 地域密着型通所介護

会議出席者

事業所	2人	地域代表者	1人
利用者家族	2 人	地域包括支援センター	1人
利用者	2人	知見を有する者	1人

●デイサービス概要・・

・定員:18名

・サービス提供日:月曜日~金曜日(※祝日を含む)

・サービス提供時間:9:00~16:15

<地域密着型通所介護・予防給付型通所サービスの職員> ※令和7年3月27日時点

	管理	里者	生活相談員		看護職員 機能訓練指導員		介護職員	
	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務
常勤		1	1	1			2	
非常勤						2	1	1

<曜日別・平均稼働実績>

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
日平均利用者数	15.4 名	14.2 名	15.4 名	15.7 名	16.1 名

<u>1</u>日平均利用者数:15.4名

<介護度別·利用者延人数>

事業対象者	0 名
要 支 援 1	64 名
要 支 援 2	203 名
要介護1	350 名
要介護2	680 名
要介護3	223 名
要介護4	183 名
要 介 護 5	0名

※上記は令和7年3月1日~令和7年8月31日までの集計となります。

●デイサービス設備紹介・・

・デイ大浴場について

開放感があり心身ともにリフレッシュできる。

車椅子の方もシャワーチェアーにて対応可能。介護職員が介助、補助、見守り対応。

- ・ヘルストロン設置
 - デイルームには3台設置。「頭痛・肩こり・慢性便秘・不眠症」を緩和できる。
- ・おもてなし足湯

遠赤外線の温熱効果を活用した気軽に足湯気分が味わえる。

デイルームは利用者の希望により2台設置。

●ほうらい苑デイサービスの特徴・・

- ・開放的なデイフロアと抜群のロケーションでゆったりと過ごせる。
- ・デイ、ショート、特養併設により安心できる環境が整っている。

●レクリエーション・行事について・・

・誕生日会(毎月)・脳トレーニング・運動レク(毎日)など随時開催

年間レクリエーション計画、月間レクリーション実施計画に基づいてレクリーションを実施しており、季節折々のイベントも企画しております。外出イベントではショッピングを行い、カート補助での歩行訓練や、商品を自身で直接手に取るといった生活動作を取り入れた機能訓練を行い、ADL・QOL向上を狙いとしている。

またデイフロアでも歩行訓練(通称:歩こう会)を実施しており、1 周 50mあるデイルーム周りを、最大 6 周(300m)の歩行訓練を職員付添いの元で毎日実施している。

●地域との交流について・・

・地域交流の一環として8月5日(火)に地域のヨガ講師を招き14時30分~15時30分で利用者や利用者の家族、地域の方に向けてヨガ教室を開催した。

おおむね好評であったため、次回も開催してほしいと意見があった。

●事故・ヒヤリハットの発生状況と事故防止に向けた取組について・・

<令和7年3月1日~令和7年7月31日のヒヤリハット提出件数>

R7.3 月	R7.4 月	R7.5 月	R7.6 月	R7.7 月
25 件	28 件	32 件	26 件	28 件

ヒヤリハット内容

- ・転倒、転落の危険があった。(47件)
- ・(介助を要する人が)独歩されていた。(40件)
- ・利用者同士の介助があった。(16件)
- ・送迎中に自らシートベルトを外す。(8件)
- ・その他(介護拒否・物品トラブルなど)(28件)

<令和7年3月1日~令和7年7月31日の事故報告件数>

R7.3 月	R7.4 月	R7.5 月	R7.6 月	R7.7 月
0 件	0 件	1 件	0 件	0 件

事故の内容

・デイサービスに到着。下車して歩行器使用にてデイルームへ移動中、介助者が 斜め後方で付き添っていたが、利用者の両下肢が交差し自己の脚に躓いた。 その際、体制を崩し右膝を床面に接触、その後臀部から着座する形で転倒。

対策として

・転倒リスクがあるため、移動時は介助者がわきの下に手を入添えて付き添い 歩行器を活用していても万一の転倒時に、速やかに支えられるよう介助行う。

●サービス向上アンケート・・

運営推進会議や今後の改善点として使用する旨を文書で説明し、無記名のアンケート用紙を作成し、利用者・家族の声として記入依頼をおこなった。計 38 名からの返信協力をいただき、取りまとめた内容を下記に記す。

<サービス向上アンケート結果一覧>

確認項目	非常に良い	良い	普通	やや 悪い	悪い
職員の立ち振る舞い	90%	5%	5%	0%	0%
連絡事項は適切に伝わってる	85%	5%	10%	0%	0%
相談など話しやすいか	75%	10%	5%	10%	0%
入浴サービスについて	70%	5%	25%	0%	0%
食事の味付け	80%	10%	5%	5%	0%
施設内整備	75%	10%	15%	0%	0%
レク・行事の満足度	80%	10%	10%	0%	0%
介助や補助は適切か	80%	5%	15%	0%	0%
意欲向上等の変化	65%	15%	20%	0%	0%
利用満足度	75%	15%	10%	0%	0%

<改善が必要な項目>

確認項目	非常に 良い	良い	普通	やや 悪い	悪い
入浴サービスについて	70%	5%	25%	0%	0%
意欲向上の変化	65%	15%	20%	0%	0%
利用満足度	75%	15%	10%	0%	0%

*入浴サービスについて・・

・入浴サービスにおいて、やや悪い、悪いはないが普通と回答した利用者には次回は 非常に良いに回答してもらえるように、職員間で入浴サービスについて一人ひとりに適 した介助方法を再度協議し、介助方法を周知徹底していく。

*意欲向上と利用満足度について・・

・意欲向上においては、利用者様が関心を示しやすいレクリエーション(塗り絵や、脳トレプリントなど)を難易度の幅を広げ、誰もが手に取っていただけるようにする。 またカラオケを通して童謡や懐かしい歌を聞くことや歌うことで他利用者とのコミュニケーションのきっかけを作る。

「たくさんお話しできた。苑に今日も行ってよかった。」多くの方が今以上に思って もらえるよう一人ひとりと向き合っていく。そうすることで利用満足度も変化していく と思われる。

●ほうらい苑デイサービス公式 LINE について・・

・利用者家族とのコミュニケーションのツールとして公式 LINE を始めた。 デイサービスのお知らせや利用日キャンセル、個別相談など忙しくて電話 などできない場合も活用できる。

また随時お知らせを更新していくため、デイサービスでの様子を確認できる。

皆様からの意見を真摯に受け止め、適正な事業所運営に反映していけるよう、適宜対応いた します。今後も地域に根付いた事業所としてなるべく常に利用者様・家族様の意見や意向を 尊重し、自立支援に向けて尽力していく事業所として研鑽してまいります。

*次回の運営推進会議開催は、令和8年3月を予定。

ほうらい苑デイサービスセンター 生活相談員 / 矢部 晴久